

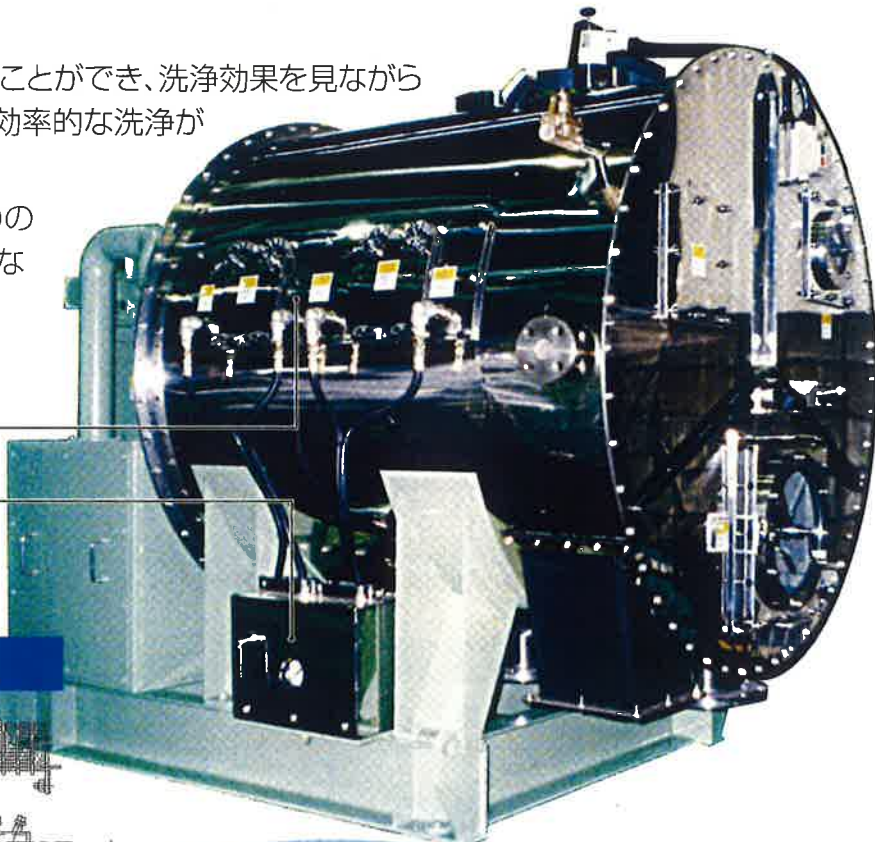
高压温水洗净装置

細目ドラムスクリーン洗净の決定版

すでに細目ドラムスクリーンをご使用の場合でも、洗净装置を増設し、スクリーンには点検蓋を利用して洗净ヘッダーを取り付けますので、本体の改造はなく簡単に取り付けが出来ます。

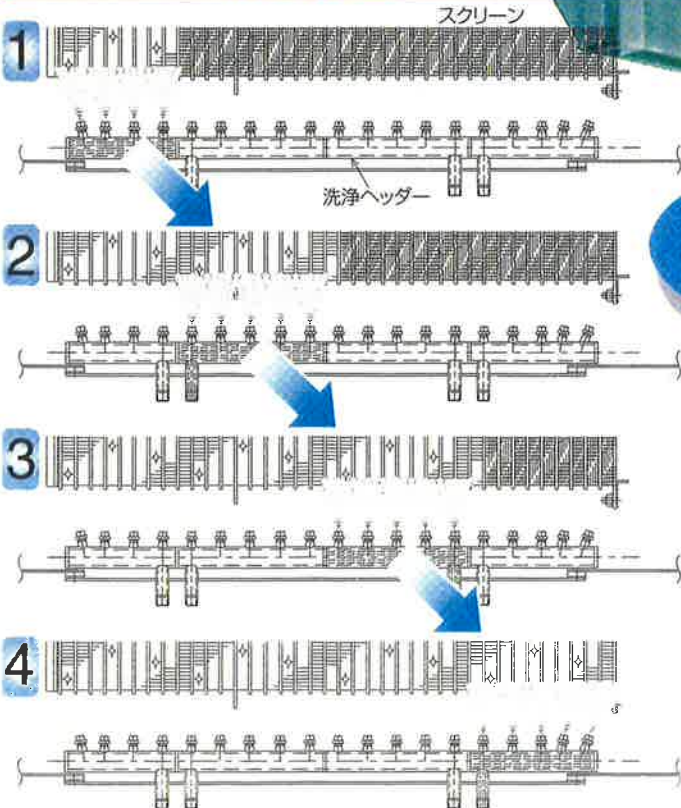
特徴 (特許出願中)

- 1. 高压小水量でほぼ同じ洗净効果を得るのに、従来のHT型温水洗净装置と比較して約70%使用水量を減らすことが出来る(弊社比)。ヒータ容量も減り、省電力になる。
- 2. 高压温水の流路=パートを順次、スクリーン外部で切り替える方式の洗净で、複雑な機構が雰囲気悪い機内にないので、動作が安定。
- 3. 各パートごとに洗净タイマーを備えることができ、洗净効果を見ながら簡単に洗净時間を変更でき、経済的、効率的な洗净が誰でも簡単にできる。
- 4. 万一、1個のノズルが詰まっても、残りのノズルで洗净できるので、常にベターな洗净効果が期待でき安心。



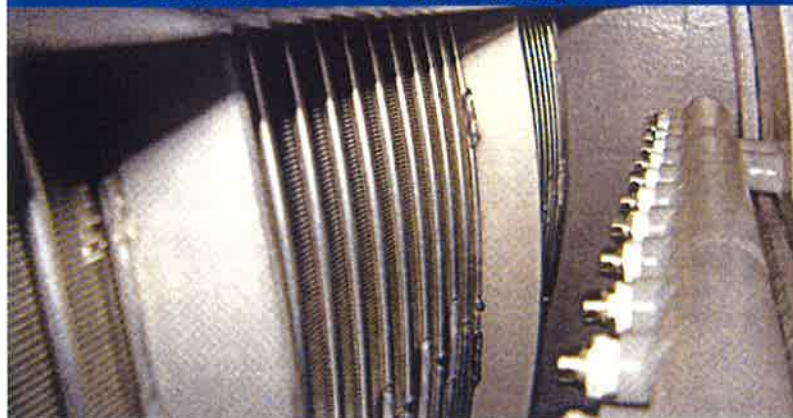
洗净ヘッダー付点検蓋
電動ボール弁ユニット

洗净方式



- 高压小水量、省エネ
- 常に安定洗净
- 効率的な洗净設計可能
- 洗净時間変更簡易

ドラムスクリーン内部 (洗浄ノズル)



洗浄効果



洗浄前 ← | → 洗浄後

仕様表

●共通仕様

ポンプ吐出圧:3.5MPa, 1パートの洗浄幅は約250mm、1パートの洗浄時間は1から3分(タイマーで簡単に変更可能)。

●灯油焚きボイラー昇温型 HPHW-B型

高圧温水洗浄機仕様

吐出量:26.5L/min.、吐出温度:給水温度+40°C、燃料:白灯油(JIS1号灯油)、燃費:8~13.2L/h

排ガス量:約490°C×3m³/h、給水:0.1MPa×30L/min以上

●電気ヒータ昇温貯湯型 HPHW-HT型

仕様例

ドラムスクリーン型式	ドラムスクリーン台数	タンク有効容量(L)	ヒータ容量(kW)	洗浄システム型式(例)
DSS-15	1	400	7	HPHW-HT400-P1-15×1
DSS-20				HPHW-HT400-P1-20×1
DSS-30		500	8	HPHW-HT500-P1-30×1
DSS-40				HPHW-HT500-P1-40×1

1. ヒータ容量は10°Cの水温を約5時間で60°Cに昇温する能力を示します。
2. タンク容量は1パート3分間洗浄でスクリーン全面積洗浄必要水量を示します。
3. ドラムスクリーン素子の長さが異なると、パート数=切替電動弁数は異なります。



■灯油焚きボイラー昇温型洗浄装置



■電気ヒータ昇温貯湯型洗浄装置
(制御盤はオプションです)

●上記洗浄装置以外にも、スチームを利用した昇温方式も可能ですのでご相談下さい。

●本洗浄装置の部品は弊社大阪工場にて製作しております。なお、ヘッダー装置に関する製造技術は第一種圧力容器認定工場としての技術を取り入れています。

製造元



大機工業株式会社

本社・工場:〒661-0981 尼崎市猪名寺3丁目5番1号
大阪工場:〒555-0044 大阪市西淀川区百島1丁目3番94号
東京営業所:〒110-0016 東京都台東区台東3-31-9(協和ビル3階)